

「とちぎの元気な森」を次の世代に引き継ぐために

とちぎの元気な森づくり NEWS vol.40



写真：県産出材で製作したパンフレット台
(NEXCO東日本 佐野サービスエリア)
—とちぎの元気な森づくり県民会議事業—

▼特集

- ①平成28年度「とちぎの元気な森づくり県民税」事業の概要について
- ②とちぎの森づくり基金への寄附について
- ③とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会の開催について
- ④とちぎの元気な森づくり県民税あり方検討会の開催について

▼元気な森づくり県民会議だより

県民会議総会、森づくり推進部会、木づかい推進部会、普及・啓発部会の活動

発行元：とちぎの元気な森づくり県民会議
事務局：宇都宮市埴田1-1-20 栃木県環境森林政策課内
連絡先：(028)623-3294



とちぎの元気な森づくりNEWSは、『とちぎの元気な森づくり県民税』により発行されています。



平成28年度「とちぎの元気な森づくり県民税」事業の概要

大切な働きを持つ森林を守り育て、元気な姿で次の世代に引き継いでいくため、「とちぎの元気な森づくり県民税」を導入しています。個人は年額700円、法人は均等割額の7%をご負担いただいています。この税金を活用した取組をご紹介します。

元 気 な 森 づ く り

荒廃しているスギ・ヒノキ等の人工林の間伐を行い、元気な森林に再生します。
民家の周辺に残る里山林を整備して、明るく安全な森林にします。

とちぎの元気な森づくり奥山林整備事業

間 伐

スギ・ヒノキ等の人工林で公益的機能の発揮が特に求められているにもかかわらず、過去15年以上手入れがされていない森林の間伐を実施します。

利用促進間伐

間伐した木材を小中学校の学習用机・椅子、日光杉並木保護の木柵などの整備に活用します。

獣害対策

野生獣被害を受けた0.1ha以上の人工林で行う、被害防止資材の巻き付けや忌避剤の塗布を支援します。

【実施森林の保全措置】

実施森林は、整備協定締結と保安林指定によって、一定期間土地転用禁止等の保全措置がとられます。

【これまでの実績】

平成20年度から平成27年度までの8年間で、約24,600ヘクタールの奥山林を整備しました。（全体整備目標：30,900ヘクタール）



←間伐して整備された森
（益子町）

↓ 獣害防止資材の巻き付け
（鹿沼市）



明るく安全な里山林整備事業

地域で育み未来につなぐ里山林をつくる

生物多様性の保全や自然とふれあう機会の創出など、地域の提案による里山林整備を通じて、継続的な管理や活用を図ります。

通学路等の安全安心のために

通学路沿いや住宅地周辺にある暗くうっそうとした里山林を見通しのよい明るい里山林に整備します。

野生獣被害を軽減するために

野生獣被害が発生したり、発生する恐れのある田畑などに隣接する里山林を整備し、野生獣を人里に近づけないようにします。

【実施森林の保全措置】

実施森林は、整備協定締結によって、一定期間土地転用禁止等の保全措置がとられます。

【これまでの実績】

平成20年度から平成27年度までの8年間で、約3,700ヘクタールの里山林を整備しました。（全体整備目標：4,380ヘクタール）



↑整備後



整備前→

野生獣被害軽減のための
里山林整備(益子町)



事業費・約8億5千万円の内訳

奥山林の整備
(約5億5千万円)

里山林の整備
(約1億6千万円)

森を育む人づくりや広報、
事業の評価・検証
(約1億4千万円)

森を育む人づくり

県民の皆さんが広く森づくりに参加できるように支援します。
森とのふれあいや木を使うことを通じ森林の大切さを普及啓発します。

森を育む人づくり事業

学習用机・椅子の配布

奥山林整備で発生した間伐材を、小中学校に配布する学習用机・椅子の製作に活用するほか、日光杉並木保護のための木柵としても活用します。
【机・椅子14,600セット、木製ベンチ2,000基】



学習用机・椅子の配布(佐野市立田沼東中学校)

木の香る環境づくり支援

公共オープンスペースでの木材利用、公共施設の木造・木質化や地域における木の良さ普及活動などを支援します。【取組数212】

森づくり活動地域支援

市や町が行う、市民やボランティアを対象とした森づくり活動、子どもたちの森林環境学習などを支援します。【活動数544】



森林教室(大田原市)

特色ある緑豊かな地域推進事業

森林の公益的機能の高度かつ持続的な発揮など、地域特性を活かした創意工夫のある市町提案事業に対して支援します。【取組数17】

【 】内はH20～H27(見込)までの実績

とちぎ森づくり情報センター事業

森林・林業に関する様々な情報を収集・発信する「とちぎの森づくり」のホームページの運営や、森づくりの体験講座や指導者育成などを行う、とちぎ「森の楽校(がっこう)」を実施します。

とちぎの森づくり

検索

<http://mori.ecomori-tochigi.jp>

とちぎの元気な森づくり県民会議事業

「とちぎの元気な森づくり県民会議」では、森づくり体験活動や木工教室など県民の皆さんに参加いただける身近な活動を通じて、県民協働の森づくりを推進しています。

県民会議の設立日である10月16日は、「元気な森づくりの日」となっています。

事業の 評価・検証

とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員

とちぎの元気な森づくり県民税の使いみちの透明性・公平性を確保するため、一般からの公募委員を含む県民の代表者による「とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会」を設置しています。

前年度の事業の実施状況を評価・検証するとともに、その結果を毎年9月頃に公表します。

評価委員会による現地調査



とちぎの元気な森づくりシンボルマーク「とちもりくん」

10月16日は「元気な森づくりの日」

“とちぎの元気な森”を大切に育てる県民の皆さんの笑顔と両手を『とち』の字に込めて表現しています。県民協働でつくる優しく・たくましい森をアピールするシンボルマーク、愛称は「とちもりくん」です。



作者：永石繁信さん

県民の皆さんに森づくりを身近に感じていただき、森づくり活動に様々な形で参加・協力いただけるよう“とちぎの元気な森づくり”の推進母体「とちぎの元気な森づくり県民会議」設立日である10月16日を、『元気な森づくりの日』に制定しました。

この日を中心に、森づくりの必要性について考える催しや皆さんに気軽に参加いただけるような森づくり活動などを行っていきます。

特集②

とちぎの元気な森づくり基金に ご寄附をいただきました



応援ありがとうございます。

「とちぎの元気な森づくり」の取組にご賛同いただき、平成28年1月から7月までに、以下の方々からご寄附をいただきました。

- 株式会社カスミ 様
- 栃木県ホンダ会 様
- 栃木県建設業協会青年経営者連合会 様
- ユニー株式会社 様
- イオンリテール株式会社
北関東・新潟カンパニー 様



皆様から頂きましたご寄附は、「とちぎの元気な森づくり県民税」と合わせて、荒廃した奥山林や身近な里山林の整備、森林ボランティアの支援や森林・森づくりの大切さの理解促進を図る取組などに、大切に使用させていただきます。

—感謝状贈呈式（栃木県ホンダ会様）—
平成26年4月～平成27年3月に販売された新車1台につき100円の御寄附をいただきました。

特集③

県民税事業評価委員会が開催されました

とちぎの元気な森づくり県民税により実施する事業の透明性・公平性を確保するとともに、事業の推進に必要な事項を検討するため、とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会を設置しています。今年度は、「とちぎのとちぎの元気な森づくり県民税」の課税期間が平成29年度で終了することから、平成20年度～平成27年度に実施した事業の検証・評価も行いました。



奥山林整備事業の実施箇所を調査する委員

平成27年度に取り組んだ事業に加えて、平成20年度～平成27年度に実施した事業の評価を行うため、6月27日及び7月29日に、評価委員会を開催しました。

第1回では、日光市で平成20年度～平成27年度に整備した里山林及び奥山林の事業箇所を現地調査しました。

第2回の会議では、評価報告書（案）について、活発に議論していただきました。

評価結果については、県ホームページに掲載されるほか、「とちぎの元気な森づくりNEWS」でもお知らせいたします。

—評価委員会について、詳しくは県ホームページを御覧ください—

ホーム>くらし・環境>森づくり>とちぎの元気な森づくり県民税（とちぎの元気な森づくり県民税事業）
>とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会

特集④

第1回とちぎの元気な森づくり県民税あり方検討会が開催されました。

6月22日（水）、栃木県公館において、第1回とちぎの元気な森づくり県民税事業あり方検討会が開催されました。

平成20年度から導入された「とちぎの元気な森づくり県民税」の課税期間が平成29年度で終了することから、今後のあり方について検討するため、有識者8名で構成する検討会が開催されました。

座長には、宇都宮共和大学・宇都宮短期大学の須賀学長が選任されました。

主な議事として、とちぎの元気な森づくり県民税創設の経緯及び事業概要、本県における森林・林業の現状と課題があげられ、委員の皆様からいろいろなご意見等が出されました。

今後は、年内を目途に検討会からの意見が出され、年度内を目途に、県として今後のあり方の方針案を示す予定です。



検討会会場（栃木県公館）



選出された須賀座長

元気な森づくり県民会議だより

定期総会

定期総会にて、H28の活動計画・予算が決定!!

5月17日（火）、栃木県総合文化センター特別会議室において、平成28年度とちぎの元気な森づくり県民会議定期総会が開催されました。

平成27年度の活動報告・収支決算報告、平成28年度の活動計画（案）・収支予算（案）、役員改選（案）について承認されました。

- ◇会長：須賀 英之 宇都宮共和大学学長
- ◇副会長（森づくり推進部会長）：江連 比出市 栃木県森林組合連合会代表理事会長
- ◇副会長（木づかい推進部会長）：林 紀一郎 栃木県木材業協同組合連合会理事長
- ◇副会長（普及・啓発部会長）：佐藤 崇（公社）とちぎ環境・みどり推進機構理事長
- ◇監事：岡部 正英 栃木県市長会副会長、渡邊 宏幸 栃木県PTA連合会会長

（平成28年5月17日時点）



総会会場（総合文化センター）



あいさつする須賀会長



あいさつする金田環境森林部長

次に、平成27年度とちぎの元気な森づくり県民税事業実績、平成27年度とちぎの元気の森づくり基金への寄附金について、事務局から報告を行いました。

また、「とちぎの元気な森づくり県民税」の課税期間が平成29年度で終了することから、今年度は、平成30年度以降のあり方について、検討を進めて行くことを説明しました。

さらに、今年度から国民の祝日となった「山の日」を記念して開催する「栃木県『山の日』制定記念フェスティバル」について案内しました。

森づくり推進部会

元気な森づくり活動をPR!

各種イベントに出展し、とちぎの元気な森づくりの取組に関するパネルの展示、パンフレットの配布に加え、工作体験を通して、とちぎの元気な森づくりをPRしました。

家族やお友達同士で、工作を楽しみながら、「森づくり」や「とちぎの元気な森づくり県民税」に対する理解を深めていただきました。



～イオン栃木県フェア～



6月12日（日）小山市
（イオンモール小山）

参加者数
松ぼっくり
パラシュートづくり
・80名
押し花しおりづくり
・110名

～栃木県保健環境センター公開デー～



7月9日（土）宇都宮市

参加者数
松ぼっくり
パラシュートづくり
・140名
木の枝鉛筆づくり
・130名

木づかい推進部会



イオン栃木県フェアで、木工教室が大盛況!!

6月12日（日）「イオン栃木県フェア」において、木工教室を開催しました。

県産材のスギの間伐材を使ったプランターを30セット用意し、多くの親子連れに木工教室を楽しんでいただきました。

完成後、親子で協力しながら作製したプランターを大事そうに抱え、何を植えようかと楽しそうに話をしている参加者もいました。



慎重に釘を打つ参加者

「県民の日記念イベント」で、

模擬上棟式と木工教室を実施!!



とちぎ材の良さや、とちぎ材を使うことがとちぎの森を元気にすることに繋がるということをPRするため、「模擬上棟式」と「木工教室」を実施しました。

あいにくの空模様でしたが、「模擬上棟式」が始まると、とちぎ材で建てた躯体の周りに集まった人達の大きな歓声が県民広場に響きわたりました。



「こっちにも投げてー!」と大興奮の参加者



恒例の木工教室も大盛況!

普及・啓発部会

6/15県民の日記念イベントで、PR活動! in栃木県庁



パネルを展示したり、
県民税事業紹介DVDを放映しました。



アンケートにご協力いただいた方に、とちもりくん
グッズを配布。木製ペン立てやマグネットが人気!

6月15日(水)の「県民の日記念イベント」において、とちぎの元気な森づくりに関するパネルの展示、県民税についてのアンケートを実施しました。

また、とちもりくんのクリアホルダーや木製ペン立て、うちわなどを配布し、お立ち寄りいただいた多くの方に、とちぎの元気な森づくりの取組を知っていただく機会となりました。

今後も各種イベントや森づくりNEWS発行を通じて、
県民協働で森づくりを推進するための普及啓発活動をがんばっていきます



8/11 栃木県「山の日」制定記念フェスティバルで、PR活動!

in日光だいや川公園

今年から8月11日が国民の祝日「山の日」と制定されたことを祝い、日光だいや川公園において記念フェスティバルが開催されました。

「とちぎの元気な森づくり県民税」事業のアンケートを実施したほか、とちもりくんグッズを配布して、元気な森づくりの取組についてPRしました。

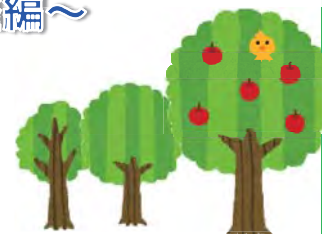


伝言板

がっこう とちぎ「森の楽校」の受講者募集のお知らせ! ～グリーンスタッフ養成講座編～

森林づくり・緑づくりに関する体験活動やボランティア活動等において、リーダーとして活動していただく「グリーンスタッフ」を新たに養成するため、講座を開催します。

5回開催のうち3回以上受講した方を、グリーンスタッフとして登録しますので、興味をお持ちの方はぜひご参加ください♪



1 開催日程

開催日	場所	プログラム	概要
10月23日(日)	宇都宮市緑の相談所	グリーンスタッフ養成①	樹木の病虫害と剪定等の仕方を学ぶ
11月12日(土)	宇都宮大学船生演習林	// ②	人工林のなりたちを知り、枝打ちを体験
12月11日(日)	宇都宮大学船生演習林	// ③	森林整備と生物多様性について学ぶ
12月18日(日)	宇都宮大学船生演習林	// ④	里山林のしくみを知り、手入れ方法を体験
12月25日(日)	宇都宮大学船生演習林	// ⑤	野生獣の生態と獣害を知り、獣害対策を体験

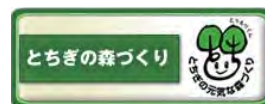
- 2 受講料 無料
- 3 主催 栃木県、(公社)とちぎ環境・みどり推進機構
- 4 申込方法 メール又はFAX等で、受講希望日、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、各回の開催日の10日前までに申し込み。
- 5 申込先 (公社)とちぎ環境・みどり推進機構
電話：028-643-6801 FAX：028-643-6802
メール：tochi-green@t-kms.sakura.ne.jp
- 6 その他 詳細については、お問合せいただくか、「とちぎの森づくり」ホームページをご覧ください。(http://mori.ecomori-tochigi.jp/)



ご利用されたことはありますか…?

「とちぎの森づくり」ホームページ

—今すぐ とちぎの森づくり で検索!—



県民の皆さん個人をはじめ、森づくりやみどりづくりに取り組む学校、森林環境学習関連施設、地域で活動する企業・団体などの森づくり活動を応援するためのサイトです。

ぜひ一度ご覧いただき、ご活用ください!

★県の森林・林業に対する取組や各種報告書などの行政情報を掲載!

★イベント・講座のお知らせや活動団体の情報、指導者等の人材情報などを提供!

とちぎの森づくりNEWSは、「とちぎの元気な森づくり県民税」により発行されています。